

いつでも どこでも いつまでも

～ 進めます！ スポーツをもっと身近に ～



公益社団法人

東京都障害者スポーツ協会

Tokyo Sports Association for Persons with Disabilities

だれもが「いつでも どこでも いつまでも」 スポーツに親しむことのできる スポーツ都市東京の実現

基本理念

スポーツ・レクリエーションを生涯にわたって、行い楽しむことは全ての人の権利です。

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会は、障害者スポーツの振興を通して、障害の有無や種別の枠を超え、各人の能力に応じ自己選択し、交流し合い、競い合う、スポーツ・文化活動に参加する機会を平等に保障する共生社会の実現に貢献します。

協会の概要

法人名称 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
認定年月日 平成21年7月1日
住 所 〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1番1号 セントラルプラザ12階
役 員 会長、理事、監事、顧問

法人の沿革

平成2年5月 社団法人東京都精神薄弱者スポーツ協会設立
平成15年4月 社団法人東京都障害者スポーツ協会改組
平成17年4月 東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)受託経営
平成18年4月 東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)指定管理者
平成21年7月 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会認定





協会シンボルマークの紹介

このマークは障害者のためのスポーツという枠にとらわれず、スポーツの楽しさや躍動感を表現、一人の選手が大空に向かって大地を蹴り、鳥のように羽ばたく瞬間をイメージすると同時に東京都の「と」の字を図案化しています。またマーク全体のフォルムはSPORTS(スポーツ)の頭文字「S」をシンボリックに表現したものです。イメージカラーは「大空」と「大地」です。

5 つ の 取 組

地域における障害者スポーツの振興

誰もが身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備し、日常生活の一部としてスポーツが浸透した地域コミュニティを形成していきます。また、ボランティア等多くの人々が身近な地域で障害のある人のスポーツ指導・支援に携われるよう支えています。

障害者スポーツの理解促進・普及啓発

メディアを活用して障害者スポーツの情報・魅力を発信しています。また、体験型イベントの開催等により、障害者スポーツの認知度を向上させます。

障害者スポーツ選手の 競技力向上・競技団体の支援

障害者スポーツ大会等において活躍できる選手を計画的、継続的に育成することで、東京都の選手層を厚くし、裾野拡大及び競技力の底上げを図ります。また、東京都の競技団体の体制強化を支援します。

障害者スポーツ大会の開催

障害のあるすべての人が日ごろの成果を発揮できる大会を開催し、スポーツへの参加を促していきます。また、障害の有無に関わらず参加できる大会を開催することで、障害の理解や障害者の社会参加を促進します。

東京都障害者スポーツセンター (総合・多摩)の運営

指定管理者として東京都から認定を受け、障害者専用のスポーツセンターを運営しています。障害のある人がスポーツに関心を持った際の窓口として、スポーツを始める人々をサポートするとともに、障害者専用の施設として充実した機能を発揮し、地域の障害者スポーツ振興に貢献しています。



地域における障害者スポーツの振興

障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、
区市町村等と連携したスポーツ実施に向けた環境づくり、
障害者スポーツを支える人材の養成等を行っています。

【写真】 障害者スポーツ地域パワーアップ事業

障害者スポーツ地域パワーアップ事業

区市町村、地域スポーツクラブ、福祉施設等における障害者スポーツに関する事業の実施に向けた協力、助言等を行っています。

開拓推進事業	障害者スポーツイベントや体験会、研修会・講演会などの企画、運営のサポート
指導員等派遣事業	大会、教室への障がい者スポーツ指導員等の派遣
障害者スポーツ用具の貸与事業	競技用車椅子やブラインドサッカーボールなどの障害者スポーツ用具の貸出し

障害者スポーツを支える人材の養成

スポーツ推進委員、地域スポーツクラブ関係者、公共スポーツ施設職員や教職員、福祉・医療関係者など身近な場所で障害のある人に関わる方に向けて、障害者スポーツの知識習得・支援技術向上のための講習会を実施しています。

東京都障害者スポーツセミナー

初級・中級障がい者スポーツ指導員養成講習会



障害者スポーツ地域パワーアップ事業

人材活動活性化事業

障がい者スポーツ指導員・障害者スポーツを支える人たちの活動を促進するため、活動場所の情報提供や研修会・フォーラムなどを開催しています。

情報紙(S & S)の発行

人材バンク登録者に向けて区市町村等が実施する事業のうち、障害者スポーツを支える方々を募集している教室や大会などを掲載する情報紙を発行しています。



リ・スタート研修会

活動経験の少ない方や活動にプランクがある方を対象に、活動に向けた不安を解消するための講習会を実施しています。

障害者スポーツフォーラム

障害者スポーツを支える人材が一堂に会し、最新情報・参加者間の情報交換やネットワークを構築するフォーラムを開催しています。

障害者スポーツ人材バンクの運営

都内で活動する障がい者スポーツ指導員や障害者スポーツの支援を希望する方をボランティアとして登録し、地域における活動情報を提供しています。



障害者スポーツフォーラム



障害者スポーツの理解促進・普及啓発

障害のある人に対するスポーツの普及・振興、障害のない人に対する障害者スポーツの理解促進のための事業を行っています。

【写真】参加型体験スポーツイベント「チャレスポ! TOKYO」

メディアを活用した

障害者スポーツの理解促進事業

障害者スポーツの理解促進、普及啓発を推進するため、テレビ番組の制作・放映や、障害者スポーツ大会等のインターネット生中継など、各種メディアを効果的に活用した情報発信を行っています。

パラアスリート極ワザ
(TOKYO MX TV)

パラアスリートが持つ技術の凄さや、障害者スポーツの魅力を分かりやすく伝える内容です。番組放送後はYouTubeで番組を公開しています。



極ワザ [検索](#)

TOKYO
パラスポーツチャンネル

障害者スポーツ大会等を実況・解説付きでインターネット生中継しています。中継後は録画で大会の様子を配信しています。



TOKYOパラスポーツチャンネル [検索](#)

「TOKYO障スポ・ナビ」の運営

都内の公共スポーツ施設のバリアフリー情報や、障害のある人が参加できるイベント、都内で活動するスポーツクラブ・団体情報等を収集し、障害者スポーツに関する情報を検索できるサイトを運営しています。



TOKYO障スポ・ナビ [検索](#)

参加型体験スポーツイベント

「チャレスポ! TOKYO」

障害のある人もない人も共に参加でき、障害のある人がスポーツを始めるきっかけとなるスポーツイベントとして、車いすバスケットボール等の障害者スポーツの体験や、アスリート・著名人によるトークショー等のプログラムを実施しています。

障害者スポーツ観戦機会増大の取組支援事業

都民の障害者スポーツ大会観戦機会を増やすため、大会の主催者に対して広告、実況・解説等に関する経費を助成しています。

障害者スポーツ コンシェルジュ事業

企業・団体等のご担当者様からの障害者スポーツの支援に関する様々な相談に対し、解決に向けた助言を行っています。



広報活動

大会、イベント、教室等の障害者スポーツに関する情報をHP、Twitter、広報誌を通じて提供しています。



障害者スポーツ関連事業への協力・派遣

都内各所で実施する障害者スポーツ体験教室・講習会等のイベントの企画・運営の協力や講師派遣等を行っています。



障害者スポーツ選手の 競技力向上・競技団体支援

障害者スポーツ選手の競技力向上、競技団体の組織力強化を図るための取組を行っています。

【写真】 障害者スポーツ次世代ホープ発掘事業

障害者スポーツ次世代ホープ発掘事業

一人でも多くの東京ゆかりの選手がパラリンピック競技大会に出場できるよう、競技団体と連携して競技志向の障害者アスリートを発掘するためのプログラムの実施や、今後競技に取り組む上で必要な競技力向上に資する内容のプログラムを提供しています。

強化練習会の開催支援

全国障害者スポーツ大会の実施競技における選手の競技力向上を目的として、競技団体及び関係者と連携のもと練習会等の事業を実施しています。

東京パラスポーツスタッフ認定事業

障害者スポーツに関わる指導者やサポーター等を「東京パラスポーツスタッフ」として認定することで、その存在や役割を広く社会に普及し、彼らのモチベーションを向上させるとともに、競技支援活動の環境改善を促進しています。

東京ゆかりパラリンピック出場候補者強化事業

東京2020パラリンピック競技大会等への出場が期待される選手として認定された「東京アスリート認定選手」に対して、競技力向上を目的としたトレーニング講習等の開催や、助成金の交付による競技活動の費用負担軽減を行っています。

障害者スポーツ競技活動支援事業

都内を総括する競技団体が行う事業に対して助成金を交付し、団体の自主的な活動の拡充を図っています。



障害者スポーツ競技活動支援事業により助成金を交付した東京都車いすフェンシング協会主催の事業



東京パラスポーツスタッフ認定授与式



障害者スポーツ大会の開催

様々な障害のある人たちが参加できる各種大会を開催しています。
また、全国規模の大会にも選手団を派遣しています。

【写真】 東京都障害者スポーツ大会(陸上競技)

東京都障害者スポーツ大会の開催

「身体」「知的」「精神」の三障害を統合した都内最大規模の障害者スポーツ大会を開催しています。陸上、水泳、卓球、車いすバスケットボールなど16競技(個人競技8競技、団体競技7競技、スポーツの集い)を、都内各地で年間を通じて実施しています。個人種目の競技では全国障害者スポーツ大会の選考会も兼ねています。

毎年、約6,000名の選手が参加し、約5,000名のボランティアにご協力いただいています。また、開催に向けて障害者スポーツ特有の競技の知識習得と審判法習得を目的とした講習会を開催しており、競技別の指導者研修会、選手の養成事業等も行っています。



東京都障害者スポーツ大会(ソフトボール)

全国障害者スポーツ大会への東京都選手団の派遣

全国障害者スポーツ大会は、国民体育大会終了後と同じ開催地で行われている国内最大級のスポーツの祭典です。パラリンピックなどの競技スポーツとは異なり、障害のある人々の社会参加の推進や、障害のある人々に対する国民の理解を深めることを理念としています。

全国障害者スポーツ大会に向けて、東京都障害者スポーツ大会において選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣しています。



全国障害者スポーツ大会(開会式)

東京都障害者スポーツ大会・都民体育大会合同開会式の開催

東京都障害者スポーツ大会と都民体育大会の開会式を合同で開催し、障害のある人とない人がお互いのスポーツ競技への理解を深め、交歓を図ることのできる式典を開催しています。



合同開会式

東京CUP卓球大会

障害のある人もない人も参加でき、選手相互の交流と親睦を図ることで、障害の理解や障害者の社会参加を促進するための大会を開催しています。



東京CUP卓球大会



東京都障害者スポーツセンター 総合 多摩 の運営

スポーツ・レクリエーションを通じ健康増進と社会参加を促進するための、
障害のある方専用のスポーツ施設です

【写真】 ジュニア車いすスポーツ教室

障害者スポーツセンターって どんなところ？

スポーツ・レクリエーションを通じ健康増進と社会参加を促進するための、障害のある方専用のスポーツ施設です。体育館・プール・卓球室・トレーニング室などのスポーツ施設のほか、集会室や宿泊施設も併設しています。専門スタッフが常駐しているので、障害のある人が一人で来てでも気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しむことができます。また、地域住民の方やボランティアなど障害者スポーツを支えたいと考えている方を対象にした事業も行っています。

対 象	身体障害者手帳、愛の手帳、 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方 障害の手帳交付者と同程度の障害を有する方 障害者の介護をする方 障害者の福祉増進を目的とする団体 その他、特に都知事が認める方
利用手続	個人で施設を利用する場合は、初回に利用証の交付を受け、その後は利用証を提示して利用することができます。また、団体で利用する場合は利用日の3ヶ月前の当日から来館または電話により予約を受付致します。ただし、事業がある場合は予約できません。日程についてはお問い合わせください。
利用時間	9時～21時 (但し、スポーツ施設の利用時間には制限があります)
休 館 日	毎週水曜日と祝日の翌日(その日が土・日曜日の場合は開館)、年末年始(12月29日～1月3日)
利 用 料	無料(宿泊施設を除く)

日常施設開放

スポーツスタッフが障害の種類や程度・目的に応じて、楽しく・安全にそして快適にスポーツができるよう支援しています。

健康スポーツ相談

スポーツ医事相談

初めて利用する方や医学的にまだ不安がある方に対して、医師や理学療法士、管理栄養士から健康管理、運動量や栄養等についての助言や支援を行っています。

運動相談

初めてセンターで運動を実施しようとしている方や、健康・体力の維持増進、競技力向上のためのトレーニング方法を知りたい方などに対して、スポーツスタッフが様々な運動の実施についての相談に応じます。



医師による健康スポーツ相談



東京都障害者総合スポーツセンター

体育館	プール	卓球室
サウンドテーブルテニス室	トレーニング室	多目的室
洋弓場	運動場	庭球場

そのほか、集会室、研修室、印刷室、宿泊室もございます。



東京都多摩障害者スポーツセンター

体育館	トレーニング室	卓球室
サウンドテーブルテニス室	プール	

そのほか、集会室、録音室、印刷室、宿泊室もございます。

スポーツ教室

初めて運動する方から大会出場を目指す方まで、レベルに応じた様々な教室を開催しています。また教室によっては随時ボランティアの受け入れを行っています。

スポーツ導入教室	これからスポーツを始める方、センターを利用してまだ間もない方対象の教室です。
入門教室	スポーツに挑戦してみたいと思った方を対象にした教室です。
中・上級教室	試合に参加してみたい、レベルアップしたいという方が対象です。
アウトドア教室	屋外に出て、スポーツの体験をします。
アスリートサポート	競技としてのスポーツ実施に向け、さらに上のランクを目指す教室です。
ジュニア対象教室	中学生以下の方を対象として開催しています。
地域交流教室	障害のある人もない人も一緒に参加できる教室です。
重度障害者対象教室	重度の障害をお持ちの方でも安全に、介護者もともに楽しめます。
介護予防支援教室	生活に役立つ運動を行っています。



ジュニア対象教室



水泳教室

講習会

障害者スポーツの普及や振興、身近な地域での活動を支える人材育成のための講習会を開催しています。

スポーツボランティア講習会

障害のある人のスポーツ活動に関わってみたいという方のための入門講習会です。

フォローアップ講習会

障害のある人のスポーツ活動の普及を積極的に推進していく意欲のある方が対象の講習会です。

初級障がい者スポーツ指導員養成講習会

大会

初心者から上級者まで、日ごろの練習の成果を発揮できる場として開催しています。



陸上大会

地域交流事業

どなたでも楽しく参加できるスポーツ体験やイベントを実施しています。

ご家族やお友達をお誘いのうえ、お越しください。



レッツ！車いすバスケ

地域振興事業

障害のある人が身近な地域でスポーツに親むることができる環境づくりを推進するために、区市町村等が主催する事業へ協力するなど、地域での取り組みを支えています。また、事業を通して障がい者スポーツ指導員、ボランティアの育成を行っています。

よくあるお問合せ(FAQ)

Q 障害のある人が参加できるイベント、クラブや利用できる施設の情報が知りたい

A 障害者スポーツポータルサイト「TOKYO障スポ・ナビ」で検索ができます。 [参照](#) P4

Q 選手として競技を始めたい

A まずは東京都障害者スポーツセンターで教室等に参加することで様々な競技を体験することができます。また、「障害者スポーツ次世代ホープ発掘事業」のプログラムでは競技志向の障害者アスリートを発掘するためプログラムを行っています。 [参照](#) P5 P7 P8

Q 障害者スポーツを体験したい

A 障害のある人もない人も参加できるイベント「チャレスポ! TOKYO」を毎年開催しています。 [参照](#) P4

区市町村等が体験会を開催していることもあります。「TOKYO障スポ・ナビ」で検索してみてください。 [参照](#) P4

東京都障害者スポーツセンターにおいても、障害のある人もない人も参加できる教室を開催しています。 [参照](#) P8

Q 障害者スポーツにボランティアとして関わってみたい

A 障害者スポーツ人材バンク 登録された方には、協会や東京都障害者スポーツセンターのボランティアを必要とする事業の情報を提供しています。 [参照](#) P3

東京都障害者スポーツセンターではボランティアの受け入れを行っている教室があります。また、今後ボランティアとして活動する方のための講習会を実施しています。 [参照](#) P8

スポーツボランティア講習会

障害のある人のスポーツ活動の現場に関わってみたい!という方のための入門講習会です。 [参照](#) P8



選手を誘導するボランティア

Q 障がい者スポーツ指導員の資格を取得したい

A 障がい者スポーツ指導員は公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認の資格です。協会、東京都障害者スポーツセンターにおいて講習会を実施しています。資格取得後は活動地の障害者スポーツ指導者協議会に登録されます。

協会で開催している講習会はスポーツ推進委員、東京都障害者スポーツセンターで開催する講習会は東京都内在住・在勤・在学で資格取得を希望される方が対象です。 [参照](#) P3 [参照](#) P8

Q 講習会、体験会など障害者スポーツに関する事業を実施したい

A 担当が案件ごとに事業の実施に向けたご相談をお受けしています。各担当にお気軽にお問合せください。

障害者スポーツ地域パワーアップ事業 [参照](#) P3
区市町村、地域スポーツクラブ、社会福祉協議会、福祉施設、学校等の関係者の方

障害者スポーツコンシェルジュ事業 [参照](#) P4
企業、団体等の担当の方

Q 東京都障害者スポーツセンターを利用したい

A 東京都障害者スポーツセンターは、障害者手帳をお持ちの方であればどなたでもご利用いただけます。初めてご利用の際には、必ず障害者手帳をお持ちください。お薬を飲まれている方は、併せてお薬手帳等、服薬の内容が確認できるものをご持参ください。リハビリ目的の方からスポーツ愛好家、競技者を目指す方まで利用できます。自分にはどのようなスポーツが出来るか分からない、どんなスポーツがあるか知りたいという方に対してスポーツスタッフがマンツーマンで行う「運動相談」も実施しています。 [参照](#) P7 P8

Q 東京都障害者スポーツセンター(多摩・総合)ではどんなスポーツができるか

A 東京都障害者スポーツセンター(多摩・総合)では、水泳、卓球やサウンドテーブルテニス、機器を使ったトレーニング、体育館を使用するバドミントン、ボッチャ、バスケットボールなど、様々なスポーツができます。また、東京都障害者総合スポーツセンターでは、運動場、洋弓場、庭球場の屋外施設があり、ウォーキングやターゲットパードゴルフ、グラウンドゴルフ、アーチェリー、テニスなどの種目が行えます。各スポーツセンター、各施設でどのような種目ができるかにつきましてはお問い合わせください。 [参照](#) P8

※事業の詳細や日程はHPをご覧ください。お問い合わせください。

会員募集のご案内

当協会は、皆様からの会費や寄附金で、障害のある人のスポーツを支援する活動を行っております。会員の皆様には当協会の活動趣旨にご賛同いただき、総会での議決権がある正会員として、あるいは当協会の目的に賛同する賛助会員として、障害者スポーツの振興を支援いただければと思います。会員の方へは、当協会の広報誌などをお送りいたします。また、団体会員・個人正会員の方には、会員の皆様に参加できる事業・イベントのお知らせや障害者スポーツに関する情報が満載のメールマガジン「TSADリード通信」を月1回お送りいたします（メールアドレス登録が必要）。

個人会員について

個人正会員については、年会費1口10,000円、個人賛助会員は、1口3,000円から募集しています。

個人会員 特典一覧

	個人正会員	個人賛助会員
会費	1口 10,000円	1口 3,000円
特典	広報誌	○
	メールマガジン	○

※個人賛助会員は寄附金控除を受けることができます。



広報誌

団体会員について

団体会員については、会費に応じて、講習会や体験会の企画・運営について協力、障害者スポーツの競技用具（競技用車いす等）の貸与、広告掲載などの特典があります。

団体会員 特典一覧

	団体会員	団体賛助会員(2口)	団体賛助会員(1口)		
会費	50万円	10万円	5万円		
特典	講習会	企画・運営を無料協力 2回目以降も企画について無料でご協力	企画について無料協力		
	体験会		—		
	競技用車いす貸与	年5回まで	年2回まで	—	
	広告掲載	A4サイズ無料掲載	A4サイズ無料掲載	A4 ½サイズ無料掲載	
	HP パナー掲載	トップページ	○	○	—
		会員一覧ページ	○	○	○
	HPへの団体紹介文掲載	○	—	—	
	大会観戦ご招待	○	—	—	
	広報誌	○	○	○	
	大会ボランティア案内	○	—	—	
メールマガジン	○	○	○		

※企画：事業のプランニングにご協力いたします。運営：事業の運営をお手伝いいたします。
 ※会員でなくても、ポッチャセット、ブラインドサッカー用ボール、ゴールボール用ボール、アイシェードにつきましては無料でお貸しできます。また競技用車いすは寄附10万円以上の団体にも1回お貸しできます。用具の貸出は利用内容を考慮した上で判断させていただきますので、ご了承ください。
 ※用具の搬入に係る費用は用具借受者の負担となります。
 ※広告掲載は東京都障害者スポーツ大会プログラム冊子への掲載となります。
 ※団体会員には大会ボランティアの参加案内を年3回(5月・9月・12月に実施の大会)させていただきます。

寄附のご案内

寄附をされた方は寄附金控除が受けられます。ご希望の方は、必要書類をご用意させていただきますので、お気軽にお問合せください。

個人による寄附

個人賛助会員及び寄附をされた方は**確定申告により税制上の優遇措置(税額控除か所得控除が選択可能)**を受けることができます。優遇についての詳細は最寄りの税務署にお問合せください。

法人による寄附

当協会は公益法人の認定を受けておりますので、当協会への寄附金は、一般の寄附金とは別枠で損金算入できます。以下の金額を限度として税務上の費用(損金算入)とすることができます。

法人が支出する寄附金のイメージ

特定公益法人に対する寄附金に係る損金算入限度額 + 一般の寄附金に係る損金算入限度額

法人が特定公益増進法人に対して寄附をした場合には、
 $(\text{所得金額の}6.25\% + \text{資本金等の額}0.375\%) \times 1/2$ を限度額として損金算入

※上記の限度額は併用することができます。詳細は国税庁のホームページをご覧ください。

会費・寄附金の納入方法

会費は東京都障害者スポーツ協会専用振込用紙により、郵便振込、またはクレジット決済にてお支払いが可能です。また寄附金の納入については、クレジット決済または寄附金申込用紙をご記入の上ご連絡ください。クレジット決済は、当協会HP内会員募集ページより手続きを行うことができます。

団体会員向け用具貸与物品



①ブラインドサッカー用ボール
 ②ゴールボール用ボール ③ポッチャセット
 ④アイシェード ⑤競技用車いす

東京都障害者総合スポーツセンター



- 所在地** 〒114-0033 東京都北区十条台1-2-2
- TEL** 03-3907-5631 **FAX** 03-3907-5613
- Twitter** @tsadsogo
- 交通**
- JR埼京線「十条駅」南口より点字ブロックが敷設されています。(徒歩 約10分)
 - JR「王子駅」とJR「池袋駅(西巣鴨経由)」より無料送迎バスを運行しています。



東京都多摩障害者スポーツセンター



- 所在地** 〒186-0003 東京都国立市富士見台2-1-1
- TEL** 042-573-3811 **FAX** 042-574-8579
- Twitter** @tsadtama
- 交通**
- JR中央線「国立駅」南口より大学通りを直進。(徒歩 約20分)
 - JR南武線「谷保駅」北口より大学通りを直進。(徒歩 約10分)
 - ※JR「国立駅」とJR「谷保駅」より無料送迎バスを運行しています。



東京都障害者スポーツ協会ポータルサイトでは、事業のお知らせなど様々な情報を随時更新しています。東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)の情報もこちらからご覧いただけます。

東京都障害者スポーツ協会

検索

<https://tsad-portal.com/>



公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

Tokyo Sports Association for Persons with Disabilities

- 所在地** 〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1番1号 セントラルプラザ12階
- TEL** 03-5206-5586 **FAX** 03-5206-5587 **Twitter** @tosyokyo
- 交通** JR「飯田橋駅」西口より徒歩1分、地下鉄「飯田橋駅」B2b出口

令和元年6月発行